

第 15 回 TN 記念奨学金授与者について

立教大学文学部文学科英米文学専修では、「TN 記念奨学金規程」にしたがい、第 15 回 TN 記念奨学金の授与者を以下のように選考した。

まず、「TN 国際貢献奨励奨学金」授与者の選定にあたり、英米文学専修主任および英米文学専攻主任を含めた 3 名からなる選考委員会が組織された。「TN 国際貢献奨励奨学金」は、「国際貢献を奨励するために、当該年度にハワイ大学ヒロ校に留学する学部学生の中で、最も優秀な者」に授与することになっている（同奨学金規程第 3 条 1 項）。奨学金授与者の選定にあたっては、この点を踏まえ、選考委員による面接結果、英語外部試験の点数、学業成績等を考慮し、選考委員会は最終的に奨学金授与者を可見佑望ならびに菅原朱莉と決定した。

また、「TN 賞」の選定にあたっては、英米文学専修と英米文学専攻に所属する教員が、今年度提出された卒業論文および修士論文を査読し、口頭による試問を行い、その結果を踏まえて慎重に検討した結果、以下の 2 名を授与者と決定した。

栖原夏帆 卒業論文 *Ethan Frome* におけるジェンダー像
——いびつな家族という共同体

金子竜太 修士論文 The Use of *Ye* and *Thou* in Chaucer's "The Wife of Bath's Tale": A Case Study Based on Politeness Theory

前号で報告した第 14 回 TN 国際貢献奨励奨学金授与者のうち、今年度帰国した伊藤千裕、ならびに第 15 回 TN 国際貢献奨励奨学金授与者である菅原朱莉、可見佑望の留学体験の報告を、以下にあわせて掲載する。なお第 15 回 TN 賞受賞論文のうち、栖原夏帆の卒業論文は、次年度本誌に掲載の予定である。